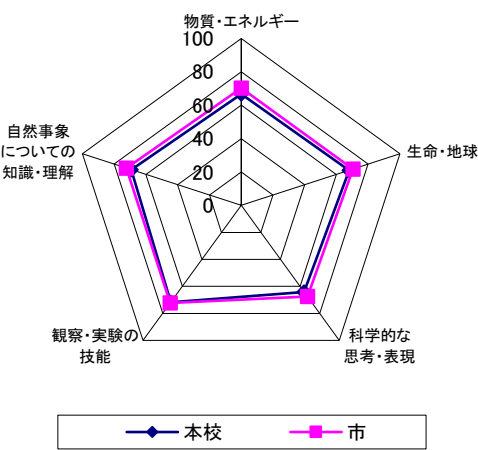


宇都宮市立桜小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	66.7	70.3	69.0
	生命・地球	68.0	70.4	70.2
観点別	科学的な思考・表現	64.1	67.5	66.4
	観察・実験の技能	71.8	72.3	68.9
	自然事象についての知識・理解	69.2	72.3	71.5

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	○リトマス紙の色の変化による液性を指摘や空気中の気体の体積の割合の理解については、市の平均を上回っている。 ●水に溶けた物の取り出し方についての理解や、ふりこの周期の規則性についての理解について、市の平均を下回った。	・実験結果を整理するなど理解を促すような板書を心掛け、結果と考察を結び付けて考えられるよう指導していく。 ・操作意義を確かめながら実験できるよう工夫する。
生命・地球	○植物の発芽と成長の理解は、市の平均を上回っている。 ●セロリのくきで、水が通る部分を考えるなど、植物のつくりとはたらきに関わる理解について、市の平均を下回った。	・実験後のまとめに動画などを活用し、多くのデータから自然の決まりに目を向けられるよう指導を継続していく。 ・実験結果と知識がつながるよう、実験の意義や充実した考察を通して、理解できるよう指導を工夫する。